

代々木進学ゼミナールでは、新型コロナウイルスの流行に関し、通っている生徒さんの健康と安全を第一に考え、厚生労働省の推奨と、各地方自治体の学校への通達に準じて対応いたします。

1、各教室での対応

- 感染予防のために、マスクを着用して授業をさせていただきます。
- 教室の机やドアノブなど、多数の手が触れる場所は、消毒剤でふき取り消毒を行います。

2、生徒さんへのお願い

- 生徒さんには、来校時の手洗い、消毒をお願いいたします。
- 来校時には、マスクの着用をお願いいたします。
- 体調が優れない場合は出席を控えてくださいますようお願いいたします。
- 万一感染した場合には、速やかにご一報ください（個人情報のご守秘は厳守いたします）。

3、感染者が出た場合

- 専門機関と相談の上、対応させていただきます。

なお、代々木進学ゼミナールでは職員一同感染予防に努めて参りますが、今後の状況により、政府または行政機関からの要請が出た場合、一定期間休校等の措置をとる場合が想定されますので、あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。

感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

① 手洗い **正しい手の洗い方**

① 流水でよく手をゆらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
② 手の甲をのばすようにこすります。
③ 指先・爪の間を念入りこすります。
④ 指の間を洗います。
⑤ 親指と手のひらをねじり洗います。
⑥ 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

② 咳エチケット **3つの咳エチケット**

電車や職場、学校などが集まるところでやろう

① 何もせずに咳やくしゃみをする **×**
② 咳やくしゃみを手でおさえる **×**
③ マスクを着用する (口・鼻を覆う) **○**
④ ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う **○**
⑤ 袖で口・鼻を覆う **○**

正しいマスクの着用

① 鼻と口の両方を確実に覆う
② ゴムひもを耳にかける
③ 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸 厚生労働省 厚労省 検索

感染症 ひとくち情報
新型コロナウイルス感染症について

2020年1月29日 東京都健康安全研究センター

1. 新型コロナウイルス関連肺炎について

中華人民共和国（以下、中国）湖北省武漢市において、令和元年12月以降、新型コロナウイルス（2019-nCoV）に関連した肺炎の発生が報告され、中国を中心に世界各国からも発生が報告されています。国内でも、武漢市滞在歴のない症例も含め7件報告され、うち2件は都内からの報告です。

感染すると、発熱、咳などの呼吸器症状等の症状が出現し、高齢者や基礎疾患のある方は重症化するとも言われています。ヒトからヒトへの感染が認められるものの、ヒトからヒトへの感染の程度は明らかではありません。

2. 発生状況

2020年1月28日正午時点の厚生労働省のまとめによると、中国で4,500人を超える感染者が報告されています。また、中国本土以外では、日本、タイ、韓国、台湾、米国、ベトナム、シンガポール、フランス、オーストラリア、マレーシア、ネパール、カナダ、カンボジア、スリランカ、ドイツで報告されています。

3. 対策のポイントについて ～手洗い、咳エチケット、消毒～

季節性インフルエンザと同様に手洗いや咳エチケットなどの感染症対策が有効です。

- 流水と石鹸による手洗いを頻回に行いましょう。特に外出した後や咳をした後、口や鼻、目等に触る前には手洗いを徹底しましょう。
- 咳をする場合には口や鼻をティッシュで覆う等の咳エチケットを守り、周りの人への感染を予防するため、サージカルマスクを着用し、人が多く集まる場所は避けましょう。
- ドアノブなどの手指がよく触れる場所は、消毒剤を浸したペーパータオル等によるふき取り消毒を行いましょう。消毒剤は次亜塩素酸ナトリウム（製品に表示されているとおり希釈したもの）や消毒用エタノール等が有効です。

4. 中国武漢市から帰国・入国され、症状が出現した場合には

入国してから2週間の間に、発熱や咳、くしゃみなどの呼吸器症状がある場合には、マスクを着用のうえ、速やかにお住まいの地域の保健所に連絡し、医療機関を受診するようにしてください。その際、海外滞在歴を申告するようにしてください。